

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年4月15日(2021.4.15)

【公開番号】特開2019-150379(P2019-150379A)

【公開日】令和1年9月12日(2019.9.12)

【年通号数】公開・登録公報2019-037

【出願番号】特願2018-38624(P2018-38624)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月4日(2021.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の入球口への遊技球の入球に基づいて、遊技者に有利な特別遊技状態に制御するか否かの判定を実行可能な遊技制御手段と、

前記特別遊技状態に制御される可能性を示唆する特別演出を実行可能な演出制御手段と

複数の選択肢の画像を表示可能な表示部と、  
を備え、

前記表示部に表示される各選択肢は、それぞれ前記特別演出に対応しており、  
前記演出制御手段は、

前記複数の選択肢のうちから選択された一の選択肢に対応する特別演出を実行可能とし、

前記一の選択肢に対応する特別演出の実行有無を示唆する演出実行示唆画像を前記表示部に表示可能とする、

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載する遊技機において、

前記複数の選択肢は、それぞれ方向を示唆しており、

各選択肢に対応する特別演出は、前記表示部のうち選択肢が示唆する方向の領域に特定画像を表示する演出、あるいは前記表示部のうち選択肢が示唆する方向の領域の前方に第1構造物を登場させる演出、あるいは前記選択肢が示唆する方向にある第2構造物を用いる演出である、

ことを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載する遊技機において、

前記表示部よりも上方に位置する構造物である上方構造物を備え、

前記複数の選択肢のうちの1つである第1選択肢は、上方を示唆しており、

前記第1選択肢には、前記上方構造物を動作させる第1特別演出が対応している、  
ことを特徴とする遊技機。

【請求項4】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 つに記載する遊技機において、  
前記表示部よりも下方に位置する操作手段を備え、  
前記複数の選択肢のうちの 1 つである第 2 選択肢は、下方を示唆しており、  
前記第 2 選択肢には、前記操作手段による操作を受け付ける第 2 特別演出が対応してい  
る、

ことを特徴とする遊技機。

**【請求項 5】**

請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 つに記載する遊技機において、  
上下左右の各方向に対応する 4 つの方向ボタンを備え、  
前記複数の選択肢は、それぞれ前記 4 つの方向ボタンに対応し、  
各選択肢に対応する特別演出は、選択された選択肢に対応する方向ボタンの示唆する方  
向の領域に特定画像を表示する演出、あるいは選択された選択肢に対応する方向ボタンの  
示唆する方向にある構造物を用いる演出である、

ことを特徴とする遊技機。

**【手続補正 2】**

**【補正対象書類名】**明細書

**【補正対象項目名】**0006

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【0006】**

上記の課題を解決するため、本明細書に開示される遊技機は、  
所定の入球口への遊技球の入球に基づいて、遊技者に有利な特別遊技状態に制御するか  
否かの判定を実行可能な遊技制御手段と、

前記特別遊技状態に制御される可能性を示唆する特別演出を実行可能な演出制御手段と

複数の選択肢の画像を表示可能な表示部と、  
を備え、  
前記表示部に表示される各選択肢は、それぞれ前記特別演出に対応しており、  
前記演出制御手段は、  
前記複数の選択肢のうちから選択された一の選択肢に対応する特別演出を実行可能と  
し、  
前記一の選択肢に対応する特別演出の実行有無を示唆する演出実行示唆画像を前記表  
示部に表示可能とする、

ことを特徴としている。